



2026年4月28日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 群 馬 銀 行
代 表 者 名 代 表 取 締 役 頭 取 深 井 彰 彦
(コード番号 8334 東証プライム)
問 合 せ 先 執 行 役 員 総 合 企 画 部 長 大 谷 静 男
(TEL 027-252-1111)

業績予想の修正および期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

足元の業績動向等を踏まえ、2025年9月25日に公表いたしました2026年3月期通期の業績予想および2026年3月期の期末配当予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 連結業績予想の修正

2026年3月期通期（2025年4月1日～2026年3月31日）

	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回公表予想 (2025年9月25日公表) (A)	百万円 78,000	百万円 55,000	円 銭 144.70
今回修正予想 (B)	84,800	58,800	154.70
増減額 (B-A)	6,800	3,800	
増減率 (%)	8.7	6.9	
(ご参考)前期実績 (2025年3月期)	62,029	43,900	113.82

(2) 個別業績予想の修正

2026年3月期通期（2025年4月1日～2026年3月31日）

	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回公表予想 (2025年9月25日公表) (A)	百万円 72,000	百万円 51,000	円 銭 134.17
今回修正予想 (B)	78,700	54,700	143.91
増減額 (B-A)	6,700	3,700	
増減率 (%)	9.3	7.3	
(ご参考)前期実績 (2025年3月期)	57,573	40,427	104.82

(3) 修正の理由

銀行単体において、貸出金利息や有価証券利息配当金の増加等を主因に本業のコア業務純益が順調に推移していることなどから、前回公表予想を上方修正（連結・個別ともに過去最高益）するものです。

2. 期末配当予想の修正（増配）について

(1) 2026年3月期 期末配当予想の修正（増配）

	1株当たり年間配当金		
	中間	期末	年間
前回公表予想 (A)		30円00銭	60円00銭
今回修正予想 (B)		32円00銭	62円00銭
当期実績	30円00銭		
増減額 (B-A)		+2円00銭	+2円00銭

ご参考	中間	期末	年間
前期実績（2025年3月期）	20円00銭	25円00銭	45円00銭
増減額	+10円00銭	+7円00銭	+17円00銭

(2) 修正の理由

当行は、配当の維持または増配を行う累進配当を基本とし、配当性向は親会社株主に帰属する当期純利益の40%を目安としております。

上記のとおり、2026年3月期通期の親会社株主に帰属する当期純利益を550億円から588億円に上方修正したことを踏まえ、期末配当予想を1株当たり2円増配して32円とすることにいたしました。

この結果、中間配当金30円と合わせた2026年3月期の1株当たり年間配当金は、前期に比べ17円増配の62円となる予定です。この場合の通期配当性向（連結）は40%程度、自己株式取得を合わせた総還元率（連結）は50%程度となる見込みです。

今後もステークホルダーの皆さまのご期待に応えるため、財務体質の強化に取り組むとともに株主還元の拡充に努めてまいります。

※本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上

本件に関するお問合せ先
総合企画部 経営管理室 西村
TEL 027-254-7055